

Ivanti[®] License Optimizer

Ivanti[®] License Optimizer は、データセンターなどのサーバーサイドアプリケーションの認識を一変させます。このソフトウェア資産管理 (SAM) ツールは、所有しているソフトウェアとその使用状況を明らかにし、効率的なライセンス形態のモデル化と向上を図ります。

Oracle、Microsoft、VMware、IBM などが提供している非常に複雑なサーバーベースのエンタープライズソフトウェアアプリケーションをより詳しく把握して、インベントリを明確にすることができます。こうしたデータセンターアプリケーションは、仮想マシンへの変化、ベンダーの複雑なライセンス契約、ライセンス規約、条件と製品 SKU の幾度の変更などの理由で追跡が困難になります。

■ 複雑なソフトウェア資産の最適化

ソフトウェア資産を最大限に活用するには困難が伴います。とりわけ顕著なのは、変更と更新が絶えない複雑なライセンス構造に対処するときです。License Optimizer により、ソフトウェアへの投資を最大限に活用して、コンプライアンス違反による経済的なリスクを回避できるようになります。これは、最も進んだライセンス管理方法に基づいて、ライセンス資格と使用状況データを照合することで実現します。その対象には、クラスター化と仮想化を大規模に導入した、複雑なデータセンターの環境も含まれます。

■ IT 環境の全体像の把握

ネットワーク、クラウド、仮想/物理など、ハードウェアとソフトウェアの資産はあらゆる場所に存在します。これらの資産の特定が SAM プログラムの基礎を成します。License Optimizer を使用すると、クラウドアプリケーションやその他のサードパーティのサービスなど、使用しているソフトウェアを特定することができます。Oracle データベースや SQL データベースのほか、VMware、ESX、Hyper-V、Xen App などの環境から詳細な情報を取得します。所有しているソフトウェアとその使用状況の全体像が即座に明らかになります。これは、ソフトウェア追跡の効果と効率を高める確かな基準となります。

■ コネクタと正規化でデータを単純化

License Optimizer は、膨大なタイトル数のグローバルソフトウェアライブラリを装備し、情報を正規化して信頼できる唯一の情報源に転換します。その後、このデータは、強力なライセンス資格エンジンで照合されます。このソリューションは、拡張可能な API やウィザード主導のコネクタビルダー、さまざまな既存の事前構成コネクタにより、ユーザーをあらゆるデータソースと結びつけます。

License Optimizer はまた、プラットフォームにネイティブに組み込まれたデータ変換機能を備えています。この機能を使用して、データの品質の検証や、修正/クレンジング作業を実行できます。データソースのマージやマスターリストの検索、値の置換を行うことができます。

■ What if モデリング/分析の作成

起こり得る事態を想定していますか？License Optimizer を使用すると、クラウド移行などのイニシアチブのシナリオを作成し、すべての時間とリソースを費やす前にその効果を確認できます。節約の余地がある領域を特定し、テクノロジー投資の効果を定量化し、予算に照らして進捗状況を監視することができます。ソフトウェアのコストをサービスの利用状況と関連付けて、資産減価償却などのモデルに詳細な要因を組み込むこともできます。信頼できるユーザーデータと資産評価、さらには多様なクラウドプロバイダーと導入モデルの詳細な価格計算を利用できます。

■ 強力なライセンスエンジン

組織の多くは、購入したソフトウェアと使用中のライセンス数を一致させるのに悪戦苦闘しています。その結果、企業が購入するライセンス数に不足が生じることがあり、コンプライアンス違反や監査への脆弱性をもたらします。一方、ライセンスを過剰に購入するとリソースの無駄につながります。License Optimizer は、包括的なアルゴリズムを使用して、IBM、Oracle、Microsoft などのベンダーのライセンス使用情報を確認します。ライセンスの過不足を確認するだけでなく、プロアクティブにコストを削減する最適化の指針を得ることができます。

詳細については、www.ivanti.co.jp/products/license-optimizer をご覧ください。

ホームページ：<http://www.ivanti.co.jp/>
電話番号：03-5226-5960

メールアドレス：Contact-Japan@ivanti.com